

# 核医学研究会（核医学夢工房）

場所：保健学科401号講義室（10:00～15:00）

テーマ1:「SPECTの新しい技術について-心臓SPECT検査を中心に-」

テーマ2:「これからPET検査を始める施設のために」

今回も引き続き分解能補正についての他施設共同研究を実施した。

テーマ1:近年、半導体検出器が登場し、中国四国地域の施設においても心臓SPECT検査に使用されるようになった。また、多焦点型ファンビームコリメータを使用した心臓SPECT検査も新しい技術として注目されている。今回は、新しい技術である半導体SPECT検査と多焦点型ファンビームコリメータを使用した心臓SPECT検査について、現状での有用性と問題点について理解する。

テーマ2:中国四国地域において、PET導入施設が増加している。そこで、これからPET検査を始めるにあたっての注意点やPET検査を行う前に必要となる画像評価について理解する。

## 【午前の部】10:00～11:45

座長 松江赤十字病院 陰山真吾  
香川大学医学部附属病院 前田幸人

### 1. 10:00～10:45

「SPECT分解能補正についての検討」-多施設共同研究- 第四報

香川大学医学部附属病院 前田幸人 先生

### 2. 10:55～11:45

「多焦点型ファンビームコリメータを使用した心臓SPECT検査について」

県立広島病院 見田秀次 先生

昼休憩(世話人会) 11:45～13:00

## 【午後の部】13:00～15:00

座長 倉敷中央病院 長木昭男  
香川大学医学部附属病院 前田幸人

### 3. 13:00～13:50

「心臓専用半導体SPECT装置について-アンガー型SPECT装置との比較-」

愛媛大学医学部附属病院 石村隼人 先生

### 4. 14:00～15:00

「PET検査の開始前に必要な画像評価」

岡山旭東病院 杉野修一 先生